研究課題名：超高精細 CT を用いた多施設共同研究：肺結節における画像学的浸潤成分の予測

研究責任者名　　医学系研究科放射線医学統合講座放射線医学・准教授　梁川雅弘

研究期間　　研究機関の長の許可日　～　西暦 2027 年 3 月 31 日

試料・情報の利用又は提供を開始する予定日：研究機関の長の許可日から

対象者

術前に超高精細 CT が施行され、肺癌（主に肺腺癌）と診断された症例群に対して、その画像および病理組織データを遡及的に収集し、その画像データの取得、および、病理組織データの取得が可能であった症例を対象とする。

具体的には、当院に超高精細 CT が導入され、本格稼働した 2018 年 4 月以降から 2023 年 4 月までの症例とする。尚、対象は 20 歳以上の症例を対象とする。

意義・目的

本研究の目的は、主に肺腺癌を中心とした、肺癌の超高精細 CT 画像所見と病理組織診断とを対比・検討し、浸潤成分を予測する為に有用な CT 画像所見を統計学的に解析し、その臨床的有用性を検証することである。

方法

本研究データは，全て診療録（カルテ）情報を転記して行います。カルテから転記する内容は診療記録(性別、年齢、病歴、血液検査データ、病理組織所見)を含むが、特定の個人を識別できないものに限ります。

共同研究機関

・大原綜合病院放射線科

同　副院長兼画像診断センター長　森谷　浩史

・琉球大学医学部附属病院放射線科

同　助教　土屋　奈々絵

・神奈川県立循環器呼吸器病センター放射線科

同　部長　岩澤　多恵

・藤田医科大学 医学部 放射線診断学講座

同　講座教授　大野　良治

・名古屋大学医学部放射線医学教室

同　診療教授　岩野　信吾

・滋賀医科大学放射線医学講座

同　講師　永谷　幸裕

・近畿中央呼吸器センター放射線科

同　医長　澄川　裕充

*最終的に、大阪大学に情報を集め大阪大学（研究責任者 梁川　雅弘）が解析します。

個人情報の保護について

画像データ・その他情報は匿名化を行い、これに関わる個人情報は、個人情報管理者によって厳重に管理されます。研究成果の発表時を含め、外部に公開されることは一切ありません。該当する患者さんで、ご自身の検査結果などの研究使用をご承諾いただけない場合は、下記の問い合わせ先ま

でご連絡下さい。ご協力よろしくお願い申し上げます。

問合せ・苦情等の窓口

研究責任者：梁川　雅弘
大阪大学医学部附属病院　放射線診断・IVR 科 准教授

研究実施者：梁川　雅弘
大阪大学医学部附属病院　放射線診断・IVR 科 准教授

住所： 〒565-0871 吹田市山田丘 2-2
TEL： 06-6879-3434／FAX： 06-6879-3439
※ご連絡の際には、お名前／大阪大学医学部附属病院の診察券番号／拒否する研究のタイトルをお知らせください。